



2月23日に、「ジュニア・リーダーと遊ぼう」を開催し、小学生19名が参加しました。当日は、新型コロナウイルス対策のため、内容を工夫し、時間を短縮しての実施となりましたが、ひな人形の工作や、ジュニア・リーダーが企画したレクリエーションを楽しみました。

参加した児童からは、「ジュニア・リーダーと遊べて楽しかった。少しむずかしかったけど、なんとか工作が完成して良かった」「ジュニア・リーダーと遊ぶのが楽しいので、また参加したい」と感想が聞かれました。

この企画で制作した作品は、現在開催中の水と歴史の館特別展(下記)で展示されています。今年は吊るし飾りに挑戦し、ひな人形のほかに花や菱餅も飾り付けました。個性豊かな表情のある作品を、是非ご覧ください。

**ジュニア・リーダーと
楽しく遊びました**

マケルのABC おはなし

April

The month of April reminds me of Easter. The holiday represents the resurrection of Christ. It is one of the more important holidays in Christianity. I grew up celebrating Easter every year at home and church.

At home, Easter is a fun holiday. Children really love the day. We have a character called the Easter Bunny. The Bunny is a bit like Santa Claus, except it leaves chocolate instead of toys. Many of the chocolates are shaped like bunnies and eggs. Parents hide plastic eggs filled with treats outside, children have to search for the eggs, we call it an Easter egg hunt. Kids also love to paint hard boiled eggs.

At church, Easter is a bit more serious. I think the story of Christ's resurrection revolves around the theme of being reborn. I believe this theme is common throughout the world in spring. After long cold winters people are usually happy to see the world come alive again.

4月

4月といえば、イースターを思い出します。この日は、キリストの復活を祝う日とされています。キリスト教において、とても大事な祝日の一つです。私は毎年イースターを祝って育ちました。毎年、自宅と教会で行っています。

我が家では、イースターは楽しい休日になります。子どもたちはこの日が本当に大好きです。家には、イースターバニーと呼ばれるキャラクターがいます。イースターバニーは、おもちゃの代わりにチョコレートを置いていくことから、サンタクロースに似ています。多くのチョコレートは、その形がウサギと卵の形をしています。親はお菓子がいっぱい入っているプラスチックの卵を外に隠し、それを子供たちが探す遊びをします。これをイースター・エッグハントと呼びます。子供たちはゆで卵に絵を描くのが大好きです。

教会では、イースターはもう少し本格的に行われます。キリストの復活の物語は、“生まれ変わる”というテーマを中心に展開していると思います。このテーマは世界の春の時期と共通していると思います。長く寒い冬が終わると、人々は世界が再び活気づくを見て喜んでいきます。



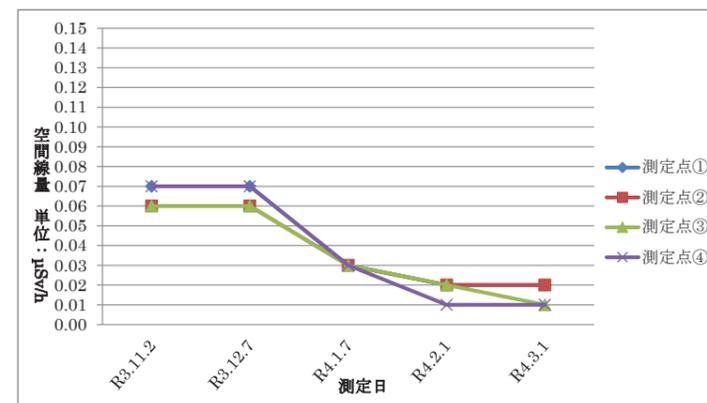
七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定結果

3月1日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりとなりました。

平成25年5月から空間線量を測定していますが、追加被ばく量が年間1 mSvを超えないように管理され仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

※仮置き場内の4点を定点とし測定しています。

仮置き場の空間線量の推移



〇地下水の測定結果

単位:Bq/kg

調査項目	測定値
放射性ヨウ素 (I-131)	不検出
放射性セシウム (Cs-134)	不検出
放射性セシウム (Cs-137)	不検出

測定開始時から不検出となっています。

●お問い合わせ
総務課 ☎ 37-2111 (担当:渡部)

3月22日に自彊術の講座を開催し、7名が参加しました。自彊術の基本の動作や呼吸法を実践しながら、その効果について学びました。また、自宅で簡単にできる「筋力アップのらくらく体操」にも挑戦し、普段はなかなか使われない筋肉を意識して動かすことができました。おうち時間を充実させるプログラムを学び、有意義な時間となりました。

**成人講座 自彊術で
心も体もリフレッシュ**



▲カラフルなひな飾りが完成



▲体をほぐしてリフレッシュ!

木製しおりづくり講座

3月23日に講座を開催し、5名が参加しました。今回は、町産の「塩地」と「赤松」を地元建築業の方に製材・資材提供していただき、それを町民の方に町のゆるキャラ「源流ポッチョン」型に加工していただきました。

講座では、ヤスリで縁をなめらかにしたり、ポッチョンの上の葉っぱを、和紙とワイヤーで作り、自然を感じられる木製のしおりが完成しました。しおりは、読書活動の記念品にもなるので、ぜひ役立ててもらいたいと思います。



▲可愛い人形がお出迎え

●開館時間
午前9時～午後4時

●入館料
町民は無料

4月17日(日)まで、特別展を開催中です。町内の子供から高齢者まで、たくさんの方の手づくり作品が皆様をお待ちしております。

ひな人形とつるし飾り展
ORADAZUの雛まつり
開催中

水と歴史の館からお知らせ



▲読書で知識の芽を伸ばそう!